

Re⁺

Obiyama Central Hospital

- **今号の HIKARIBITO さん**
自己を超えていく姿 / 中尾有沙さん
- **特集記事**
「地域医療連携室と
病院の今についてご案内致します。」
- **あなたの行きたい場所・行って良かった場所は
どこですか？**
- **おもてなし専記**
第3話 健康と美味しさのおもてなし / 栄養科 樋高啓子
- **教えて Caco 先生**
Lesson 3 食べ物の力で体を整えるー養生食ー
- **帯山中央病院のご近所紹介**
③ 駄菓子屋 杉の子
- **病院案内**

広報誌 2018 Vol.3

o m o t e n a s h i



Re⁺

【レタス】

地域に根ざした広報誌です。
 人との繋がりを大切にします。
 新鮮なうちにお読みください。



Re⁺は、人とのつながりを大切に、地域密着型の広報誌です。メールの返信の際に使われる“Re”に+（プラス）を加え“感謝の気持ちに少しでも何かプラスしてお返しする”そんなおもてなしの心を形にした情報誌です。院内でも配布しておりますので、是非ご覧ください。

今号のHIKARIBITO⁺さん



なかおありさ
中尾有沙さん

中尾さんは2年半前まで3段跳び・走り幅跳びの凄腕選手。残した功績は数多く、県内では3段跳び10連覇・走り幅跳び9連覇。2015年には、全国大会にて3段跳びで優勝し、見事日本一に輝きます。2016年1月のこと…。トレーニング中の突然の怪我で車椅子の生活に。その状況下、自己を超えていく姿はまさに「HIKARIBITO」です！

風を切る爽快感

「自分自身に起きた事は意外にも冷静に受け止められましたが、何かをしたいという意欲は正直ありませんでした…」と、当時を語る中尾さん。車椅子生活となり2カ月が経った頃本来であれば自分も大会に参加している時期だなぁ…と考えていた丁度その時、元パラリンピック選手の山本行文さんに導かれ車椅子競技を初めて体験します。グラウンドで久しぶりに味わった「風を切って走る爽快感」これが中尾さんを車椅子競技の道へとさらに突き動かしました。

真の強さ…その裏に

怪我により大きな変化に直面した中尾さん。しかし、現状を受入れ新たな挑戦に立ち向かうその真の強さに、唯々圧倒されます。中尾さんにその強さの秘訣は何



①半年かけやっとの思いで競技用車椅子に乗り移れる様に
 ②2018.4の挙式でおばあ様と赤ちゃんも駆けつけた。長年に渡る最強のサポーター③中尾さんの癒しはココ④実家で犬&猫④物凄いスピードで滑走。強靭な腕力が必要。

なのかを尋ねてみました。

「これまでの陸上で培ってきた前向きな思考と行動力。支えてくれる両親を悲しませたくないという想い。そして私の本音を全て受け止め支えてくれる夫の存在です」

ひたむきな情熱で

「腕を鍛えているのに家での力仕事は苦手なんです(笑)夫も助けてくれます」
 と、言いながら家事以外に仕事も両立している中尾さん。毎日の練習も休みませぬ。その原動力のひとつは中尾さんのひたむきな情熱にあるのではないのでしょうか。今日もパラリンピック日本代表を目指し頑張る中尾さんを、これからもずっと応援し続けたいですね。



地域医療連携室と 病院の今について ご案内致します。

地域医療連携室 の 役割



私たちは誰しも、病気やケガ・加齢などにより、医療や介護が必要な状態になる可能性があります。そんな時でも、住み慣れた地域で安心して暮らしながら、医療・介護・福祉のサービスを受けることが出来るように医療機関や介護施設、行政や福祉と皆様を繋ぐ役割を担っています。

当院の地域医療連携室には、医師・看護師・医療ソーシャルワーカーが常駐しており、ご相談者の状態や要望、ご家族の意向などを伺いながら必要に応じて医療機関の受診や入院、また医療機関からご自宅や介護施設・他の医療機関などへの退院や転院などのお手伝いをしております。

入院中も 退院後も…



療養中は、病気そのものの心配だけでなく、仕事や家庭・経済的に問題を抱えたり、退院後の生活や社会復帰への不安など、様々な問題や不安をお持ちのことが多いため、多職種のスタッフと協働で問題解決の支援を行っております。

また、経済的問題に左右されることなく適切な診療を受けるため、傷病手当金や障害年金、生活保護などの生活保障や福祉サービスの活用を支援致します。

ご自身のことだけでなく、ご家族の問題についても、どうぞお気軽にご相談ください。

只今、 病院リノベート中！

現在、帯山中央病院は大規模改装中です。
肥後六花をデザインしたエレベーターが新設され、
外観のレトロなレンガも爽やかな色合いに変わりました。



続きは次号で
詳しくご紹介！
coming soon…



肥後六花：

肥後椿（ひごつばき）・肥後芍薬（ひごしゃくやく）・肥後花菖蒲（ひごはなしょうぶ）
肥後朝顔（ひごあさがお）・肥後菊（ひごぎく）・肥後山茶花（ひごさざんか）



病室 | お風呂 | トイレ

わたしたちから
眺める帯山

+ 新しくなった病院のご見学は随時受付けております。
地域医療連携室までお気軽にお問い合わせください。

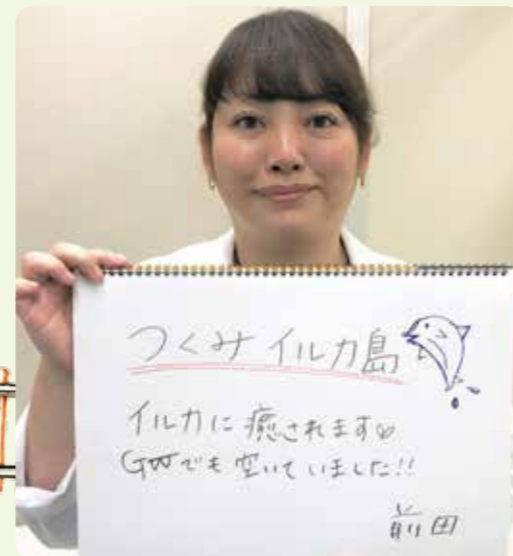
※不在の事もございます。事前にご連絡を頂きますと、スムーズにご案内させて頂くことができます。

地域医療連携室 直通 096-382-6112
受付/平日 9:00~17:00 代表 096-382-6111

あなたの
 “行きたい場所”
 “行って良かった場所”
 はどこですか？

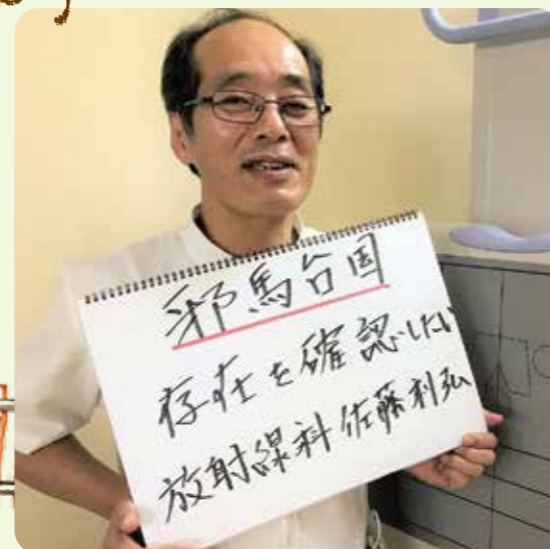
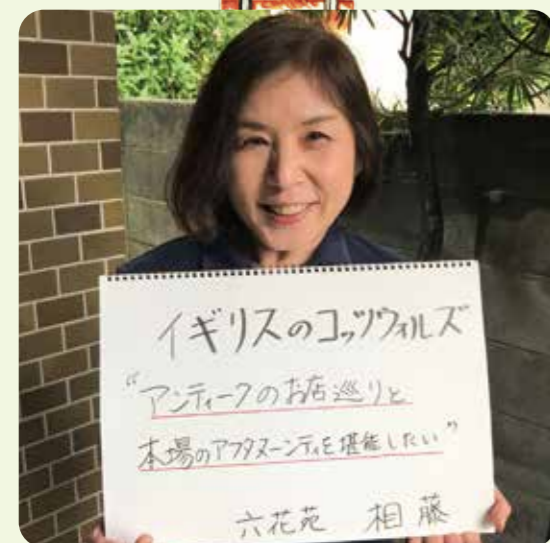


Nice memories !



Where do you want to go ?

Where is the place you went good to go ?



Wow!!

CAST

- | | |
|-----------|-----------|
| 佐伯 美貴 さん | 前田 貴子 医師 |
| 藤田 紀代美 さん | 高松 成人 さん |
| 藤田 操 さん | 相藤 由美子 さん |
| 原田 由紀 さん | 佐藤 利弘 さん |
| 園田 ひな さん | 松本 征代 さん |
| 難波 崇聡 さん | |

ご協力ありがとうございました！

おもてなし 専記

OMOTENASHI
RECORD of STAFF

第3話

健康と美味しさのおもてなし



栄養科 樋高啓子
管理栄養士
日本糖尿病療養指導士

糖尿病・高血圧・脂質異常症など、「生活習慣病」をはじめとする多くの病気の治療や予防には栄養学的観点から食生活を見直すことが大切です。管理栄養士が医師の指示に基づいて栄養学的にバランスの取れた献立を考え、塩分やカロリーなどお一人おひとりの病態に合わせた病院食の提供を行っています。また、ご自宅でも適切な食生活を送っていただくために栄養食事指導を行っています。

養生食で体の中から健康に

6年前から

当院・栄養科独自の取り組みとして

地元の旬の食材を取り入れ、

「薬食同源」と言われるように身近な食べ物が持つ働きを活用した

「養生食」を提供しております。

四季の変化に対応しながら、日々のコンディションを

整えるメニューを考案しています。



当院は特定保健指導の実施医療機関です！

「特定保健指導」とは、社会保険や国民健康保険の加入者のための健康診断（特定健診）を受けた方の中で生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善により発症の予防が期待できる方に対して行う栄養食事指導です。特定健診を受診した方の中で、特定保健指導の利用券が届いた方のみが対象となります。

教えて Caco先生



Lesson 3 食べ物の力で体を整える -養生食-



皆さまが日頃お困りの事を簡単に解決する方法をアドバイス致します。

帯山中央病院
理事長/漢方専門医
渡辺賀子



漢方医学では、薬による治療も重要ですが、日頃の生活で節制を心がける「養生」こそが何よりも大切と考えます。上医（優秀な医師）は既に病気になった人を治療するのではなく、未病（まだ病気になる前の状態）を治すと言われ、中でも「食」は特に重要で、食べ物の指導を行う「食医」は、全医師の中でも最上位の特別な存在とされたほどなのです。漢方薬は複数の生薬（薬効のある動植物や鉱物など）から作られており、生薬には毎日の食卓に登場するような身近な食材も多く含まれ、「薬食同源」とも言われることはご存知の通りです。

漢方的「食」の様々な考え方

身土不二

人間も自然の一部。その土地で取れた旬の食べ物を摂取することで健やかな心身を維持することができる。



一物全食

命ある動植物を食すからには人参なら皮や葉も全部、魚なら切り身より、シラスなどの小魚を丸ごと食べる方が良い。



五味・五色

夏は暑さで心臓の働きが衰え易く、苦味や赤い食材を摂るとよい、といった五行の考え方があります。



当院では、このような漢方医学の考え方やビタミン・ミネラルなど栄養学的な考え方を融合し、病気の治療や療養、機能回復などに励む入院患者様のために旬の素材を取り入れた「養生食」を提供しております。



「体の中からキレイになる漢方的暮らし」
著者 渡辺賀子・中島子鹿子
発行 株式会社 亜紀書房

杉の子



ガラガラガラ...

「おばちゃん、こんにちは」
「はーい、いらっしゃーい」

ここはただの駄菓子屋さんではありません。
子供にとっては憩いの社交場、ときに社会勉強の場となっているのです。

お財布と相談しながら買った駄菓子を片手に、子供達は店内のベンチで井戸端会議を始めます。学校での出来事やどのお菓子が美味しいか...

店主の杉村悦子さんは
「40年もやっているから、以前、通って来ていた子が今では子や孫を連れて来てくれるんです。子供が悪い事をしたら注意もします。でもまた来てくれるんですね。あと何年、お店を続けられるかなあと考える事もあるけど、やっぱり子供達の笑顔を見るのが一番の幸せです」と嬉しそうに話して下さいました。



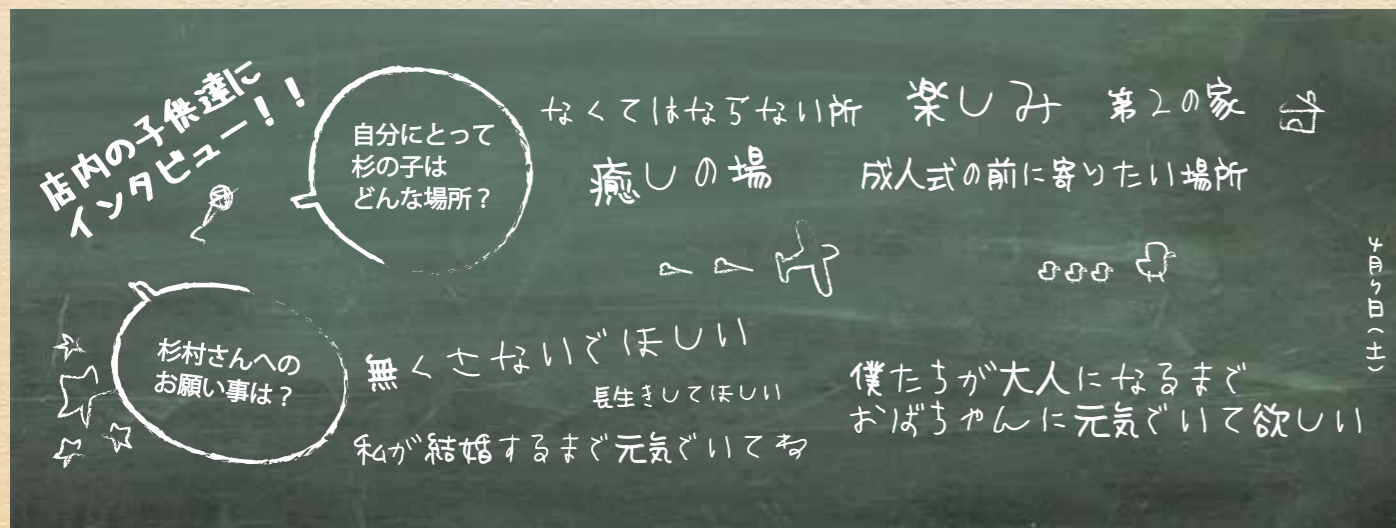
近所にゴミが落ちないようにと設置されたベンチ



大人気！10円で100円分が当たるクジ付き商品



子供達からの挨拶が私の元気の源なんです



近代化が進む現代、帯山地区には杉村さんのように地域で長年、子供達の成長を温かく見守り続けて下さる方々がいらっしゃいます。子供達にとってだけでなく、大人達にとっても非常に頼もしい存在だと感じます。杉の子の店内で優しく響く「ありがとうね」という何気ない言葉の奥にはきっと、杉村さんから子供達への温かな愛情がたっぷり含まれているはず。



駄菓子屋 杉の子
熊本市中央区帯山 4-3-5
TEL 096-381-0036
営業時間 11:30-18:00
定休日 水曜日
※こどもひなの家登録場所



幸せのおもてなし
帯山中央病院
Obiyama Central Hospital

〒862 0924 熊本市中央区帯山 4 丁目 5 番 18 号

代表 **096-382-6111** 夜間休日 **096-382-6113**

受付 平日 8:30 ~ 17:15 / 土曜 8:30 ~ 12:30

診療科

内科 / 消化器内科 / 糖尿病内科 / 漢方内科
呼吸器内科 / 外科 / 整形外科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
14:00~17:30	●	●	●	●	●	—

外来の診療科は曜日により異なります。担当医などの詳細は受付またはホームページにて。

地域包括ケア病床
医療療養病床 計76床

介護療養病床は
H30.1.31をもって
廃止致しました。

入院のご相談は
地域医療連携室
直通 096-382-6112
FAX 096-382-3773

介護のご相談は
おびやま指定
居宅介護支援事業所
直通 096-382-6175



交通アクセス・駐車場



帯山中央病院ホームページ
<http://www.obiyama-ct.com/>
帯山中央病院 検索

facebook Instagram

